

## 解答

《一》

- 問一 出している ( )
- 問二 半ズボン 熱中
- 問三 B (一ヅ) 不乱 D 一朝 (一タ)
- 問四 夢中になつて本を読んでいる小学生の姿に対する好感は、荷物を席の横に投げ出すという公共マナーに反した行為への不快感よりもはるかに大きかったということ。
- 問五 時間が予定で埋め尽くされており、移動時間も有効に利用しようとする「私」が、時間に追われることも周囲を気にすることもなく、ただただ本に年中している小学生に対して、うらやましく思う感情。
- 問六 本を初めから必死に読み進めることをせずに、小学生の手がびたつと止まった箇所と「たしかに……」とひぶやいた箇所だけを安直に見つけて楽しもうとする態度。
- 問七 ① 小刻 (み) ② 秘密 ③ 境地 ④ 特定 ⑤ 列挙

《二》

A イ B ニ

- 問一 夏が終わつたので早く南の町に渡らないといけないと思いながらも、不安で出発を決断できないということ。

問二 先ほどまで南への出発をためらい続けていたのに、今は自然に出発を決断できたこと。

イ

二

- 問三 物事の変化を実感した今、未来の自分が、現在の自分の感動や考えを忘れずにいられるのか分からなくなりつつ、それでも忘れてはないと考えている。

《三》

- I ① 裁量 ② 盟主 ③ 腹心 ④ 口上 ⑤ 善後策
- II ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯
- 額 接写 包装 衆目 誤 (る) 練 (る)
- 接写 鼻 足 息 血